

JLEM News Letter Vol.36



第41回日本語教育方法研究会開催

発表39件 参加者89名
第42回は横浜国立大学にて

2013年9月21日(土)、第41回日本語教育方法研究会が立命館アジア太平洋大学(別府市)で開催されました。本田明子先生、そしてAPUの先生方や学生の皆さま、大変お世話になりました。

前日9月20日に運営委員会が開かれました。議事については、このレターの記事をご覧ください。

次回の第42回研究会は2014年3月15日(土)横浜国立大学において開かれます。みなさまふるってご参加ください。

開催を終えて

本田明子

(立命館アジア太平洋大学)

第41回日本語教育方法研究会は、2013年9月21日(土)に立命館アジア太平洋大学で開催されました。はるばる大分県別府市の山の上まで、全国からたくさんの皆さまがお越しください、39本の発表が行われました。幸いにも天候に恵まれ、十分なもてなしもできない開催校の委員を、大分の空と海の景観が助けてくれました。

研究発表、懇親会では、皆さまの日本語教育にかける熱い思いに触れ、

日々の実践に臨む元気をいただきました。このひとときが皆さまにとっても明日への元気の素になることを願っています。

発表者、参加者の皆さま、そして会長をはじめ、事務局、運営委員の皆さま、ありがとうございました。このような機会を与えていただき心より感謝しています。

「日本語教育方法研究会と実践研究」報告

8月4日(日)に武蔵野大学で開催された2013年度の「実践研究フォーラム」のパネルセッションに、JLEMの代表者として参加して参りました。このパネルは、実践の共有の場を提供している「日本語学校研究教育協議会」「実践研究フォーラム」「実践持ち寄り会」とJLEMの代表者が一同に会し、それぞれの集まりの目指すところを整理した上で、「実践研究」の今後について議論しようというものでした。

4団体からの発表の後、フロアとのやり取りが行われ、「共有という言葉の定義」「参加者がその場に求めていること」「『なぜ』を問う研

究の必要性」などの点についてディスカッションが行われました。会場には約100の方がいましたが、非会員の方にはJLEMの宣伝、会員の方にはJLEMをより深く理解していただく機会になったと思います。当日発表に使用した資料は、「実践研究フォーラム」のWEBページ上にありますので、ご参照ください。

(俵山雄司)

次回開催にあたって

河野俊之

(横浜国立大学)

次回のJLEMは2014年3月15日(土)に横浜国立大学で開催することになりました。

JLEMの開催は2004年春以来2回目となります。そして、私自身は、1998年の同志社女子大学時代に開催委員となってから3回目です。今回は、前回と同じ建物での開催ですが、耐震工事により、とてもきれいになっております。ただ、いらっしゃる方がお分かりかと存じますが、交通が不便であること、坂が大変であることは変わりません。

多くの方がご参加くださること、そして、ご発表くださることを楽しみにしております。私も、枯れ木も山の賑わいで、発表させていただこうと思っております。

運営委員会報告

運営委員会は、研究会の前日の9月20日(金)に立命館アジア太平洋大学において開かれました。後期の授業の開始時期と重なってしまったこともあって、今回参加できた運営委員は13名と少なかったのですが、参加できなかった委員からは委任状が提出されました。

今回の運営委員会で話し合われたことのうち、重要な点について、以下にご報告いたします。

①会員数

2013年9月16日現在の会員数は552名(国内:527名 海外:25名)になりました。20周年行事があったこともあり、2013年度の新入会員は、121名(うち海外4名)と非常に多く、JLEMは会員数500名を超える会になりました。

②2014年春の研究会開催校

2014年春の研究会は、横浜国立大学で、3月15日(土)に開催されることになりました。

③会員管理システムの導入

前回の総会でもお伝えした通り、現在、会員管理システムを導入する方向で検討を進めており、このシステムの詳細について話し合いました。会員管理システムには「JLEM会員専用サイト」も組み入れ、会員向けの情報を発信するとともに、会員自らが住所・メールアドレス・所属先等の情報について、修正を行える形で構築していくことになりました。これに伴い、パスワード等、会員への個別連絡をメール経由で行う必要が発生します。登録したメールアドレスと現在使っているアドレスが異な

っている場合には、事務局あてにご連絡いただけますようお願いいたします。詳細につきましては、以下の「メール送信テストのお知らせ」をご参照ください。

(川村よし子)

第2回 JLEM 優秀賞

第40回研究会より、その回の優秀な発表に対して賞を授与しております。これは、優秀な発表を顕彰し、受賞者の研究の一層の発展を期するものです。

運営委員から選ばれた審査者3名、および会長・編集委員からなる優秀賞選考委員会による討議の結果、栄えある第2回の優秀賞には、井上里鶴氏(筑波大学大学院生)の「プロジェクト型サービス・ラーニングの実践報告」が選ばれました。

井上氏の研究は、「日本語学校が地域社会から浮いている」という問題意識を、教育機関や行政を巻き込む形での実践へと昇華させ、効果を検証した点が独創的であり、他教育機関・他地域社会への波及効果が望める点でも大いに発展性を有するものです。また、ポスター発表時の聴取者との質疑も、研究内容の魅力を明快に伝えることに成功していました。

研究会のポスター発表終了後の授与式では、川村会長から井上氏に賞状と副賞(3000円)が手渡され、参加者からは盛大な拍手を浴びていました。

JLEMでは、今後も研究会ごとに毎回優れた発表に優秀賞を授与していきます。(松崎寛)

ご連絡先をお知らせください

下記の方々は、40回、41回研究会で当日入会をされた方ですが、入会手続きが済んでいませんので、

jlem-ml@tiu.ac.jp宛に以下の情報をお送りください。なお、下記の方々の中に、お知り合いの方がいらっしゃる方は、恐れ入りますが、上記メールアドレスまでご連絡下さいませよう、お伝えいただければ幸いです。

- ・氏名(ふりがな)
- ・郵便物送付先の住所と電話・ファックス番号
- ・電子メールアドレス

湯麗敏, 藍木大地, 三上聖子, 原貴子, 佐藤恵理, 本間勇介, 大西香菜子, 戸村佳代, 寺崎信久, 上原由美子, 江崎哲也, 二色博樹

(10月25日現在)

(長谷川守寿)

メール送信テストのお知らせ

JLEMでは、web上での会員管理システムの導入を進めており、来年度中には開始する予定です。

このシステムを利用するためには、皆様に個別にパスワードをお送りする必要があります。パスワードの送信は現在会員管理に登録されているメールにお送りする予定です。メールアドレスを変更なさっている方は、12月10日までに事務局までご連絡ください。

12月中旬に皆様にメールが届くかどうかを確認するための「メール送

信テスト」を行います。

12月20日までにメールが届かない場合は、大変お手数ですが、事務局まで新メールアドレスをお知らせください。

実際のパスワードは、会員管理システムの運用開始の2014年4月以降にお知らせすることになります。

事務局 <jlem-ml@tiu.ac.jp>

会員情報に変更がある方は お知らせください

JLEMでは、会誌の発送にクロネコメール便を利用しています。郵便は転居先へ届けるサービスがありますが、クロネコメール便ではお届けできません。住所変更の場合は、速やかに事務局までお知らせください。また、緊急時等にメールでご連絡差し上げることもありますので、メールアドレスを変更なさった方もご連絡ください。

事務局よりご連絡

会費をお振り込みいただいた方で、以下の方のお名前が会員名簿で確認

できておりません。お心当たりの方は事務局までお知らせください。

2012年3月13日付 3000円振込み
「かみや けんじ」の方

2013年3月21日付 3000円振込み
「かみや けんじ」の方

2013年5月13日付 3000円振込み
「ゆん じひよん」の方

2013年8月5日付 3000円振込み
「小栗 佳子」の方

●会費納入について

8月末日までに2013年度の会費納入がない場合、9月の会誌の送付が中止されています。会誌が届いていない方は、封筒の宛名ラベルの納入年度をご確認ください。会費は年3000円です。

会誌やニュースレター発送の直前にご入金いただいた方は、事務の続き上ラベルの表示が前年度になっていることもありますのでご了承ください。

なお、研究会当日の会費の授受は極力避けたいと考えておりますので、以下の形での会費納入をよろしくお願いいたします。

1) 銀行のATMやネットバンキングを利用する場合：

銀行名：ゆうちょ銀行

店名：〇一八 店（ゼロイチハチ店）

金融機関コード：9900 店番：018

預金種目：普通（または貯蓄）

口座番号：6907651

口座名：日本語教育方法研究会

※ゆうちょ銀行に口座がある場合、送金手数料はかかりません。

2) 郵便局より送金する場合：

「電信払込み請求書・電信振替請求書」（水色の枠のもの）を使用し、以下宛てにお送りください。

記号：10140

番号：69076511

加入者：日本語教育方法研究会

なお、上記振り込み方法は、ホームページの入会申し込みのページでもご案内しております。

<http://3w.to/jlem>

* 海外からの会費払い込みについては、国際郵便為替でお支払いください。（金庭久美子）